

令和2年 2月 3日
四国地方整備局 四国技術事務所

災害に備え ラジコン式バックホウ操作訓練を実施

四国技術事務所では、危険な災害現場に出動可能な『ラジコン式バックホウ』を2台保有しています。

この機械を使用して、遠方の安全な場所からラジコン操作で土砂を撤去する訓練を行います。

| | |
|-----------------|-------------|
| 日 時：令和2年2月5日（水） | 9：00～12：00 |
| | 13：30～16：30 |
| 2月6日（木） | 9：00～12：00 |
| | 13：30～16：30 |

場 所：国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所内
（香川県高松市牟礼町牟礼1545）

訓練対象者：国と防災協定等を締結している建設会社のオペレータ
（30人程度）

この訓練は、半日単位で、同一訓練を4回実施します。

※ バックホウは油圧ショベルとも言われている建設機械です。このラジコン式バックホウであれば、二次災害の発生が予想される危険な災害現場でもオペレータは、機械本体から最大150m離れた安全な場所からラジコン操作できます。

本施策は、四国地震防災基本戦略及び四国圏広域地方計画の「№1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 四国技術事務所

(代表) TEL (087) 845-3135

四国技術事務所 副所長

高橋 伸二 (内線204)

◎施工調査・技術活用課長 大林 智仁 (内線381)

◎：主な問い合わせ先

災害現場におけるラジコン式バックホウの活躍 (H28 熊本地震災害復旧現場(熊本県阿蘇郡南阿蘇村))



目視による
ラジコン操作

モニターによる
ラジコン操作

平成28年4月14日発生地震による、国道上への法面崩壊土砂の撤去作業を、安全と思われる場所からラジコン操作にて実施しました。

前回訓練風景(H31.1.30~31)

目視によるラジコン操作



モニターによるラジコン操作



出動実績(平成16年度以降)

| 出動日 | 出動先 | 規格 | 目的 |
|-----------------|-----------------|---------|---------------------------|
| H16.12.07~14 | 香川県三豊郡 | 0.45m3級 | R32土砂崩壊による撤去作業 |
| H17.02.28~03.31 | 徳島県那賀郡 | 0.45m3級 | R195土砂崩壊による撤去作業 |
| H20.04.25~05.15 | 高知県いの町 | 0.45m3級 | R194土砂崩壊 |
| H24.08.29~09.28 | 近畿地整(奈良県吉野郡吉野町) | 0.45m3級 | 平成23年台風12号による土砂災害復旧支援 |
| H28.04.14~09.29 | 熊本県南阿蘇村 | 0.45m3級 | 平成28年熊本地震による法面崩壊箇所の土砂撤去作業 |
| H28.04.18~09.29 | 熊本県南阿蘇村 | 1.0m3級 | 平成28年熊本地震による法面崩壊箇所の土砂撤去作業 |
| H29.11.22~23 | 愛媛県西条市 | 0.45m3級 | 県道12号崩壊現場の撤去作業 |
| H30.07.14~11.13 | 高知県長岡郡大豊町 | 1.0m3級 | 平成30年7月豪雨 崩壊箇所の土砂撤去作業 |
| H30.09.07~22 | 北海道勇払郡厚真町 | 0.45m3級 | 平成30年北海道胆振東部地震における支援 |

※注: 1.0m3級: 1.0m3級空輸対応型バックホウ(遠隔操縦式・分解組立型)

0.45m3級: 0.45m3級遠隔操縦式バックホウ